

やまなし 県議会 だより



令和3年1月13日 県議会議事堂前

十一月定例会の概要

県議会は、令和二年十一月定例会を十一月三十日から十二月二十五日までの二十六日間の日程で開きました。

開会日の提案理由説明で長崎幸太郎知事は、新型コロナウイルス感染症について「感染症を恐れるのではなく、その存在を前提として、感染防止対策を徹底していただいた上で、私とともに山梨を前進させて参りましょう」と呼び掛けられました。

県が感染症予防対策を認証する「やまなしグリーン・ゾーン認証制度」については「山梨県が名実ともに感染症の安全地帯になる動きが着実に進行している」として、対策に必要な設備改修、機器購入のサポートを継続し、「県民の安全・安心な生活と経済活動の両立を推進していく」と強調されました。

また、知事は、平成二十九年に提起された県有林の貸付に係る住民訴訟に関し、「県の貸付料の算定が違法でないことの正当性を主張し続けることができない状況

となった」と和解案の提出理由を説明されました。今後については、「住民訴訟対象県有地貸付業務検証委員会(仮称)」を設け、県有地貸付手続の適正性などを検証し、県民共通の財産である県有地のさらなる適正化を図っていく」と述べられました。

知事の説明を受けて、十二月三日、四日、七日、八日の四日間、代表・一般質問が行われました。(詳細は二面)

十二月九日には、教育厚生、土木森林環境委員会、十日には総務、農政産業観光委員会を開催し、付託案件や所管事項の審査を行いました。(詳細は三面)

十二月十五日には、総額六十億六千四百七十七万二千円の令和二年度一般会計補正予算案など二十四案件を可決、同意しました。また、長崎知事が同日提出した追加議案を、県有地の貸付に関する調査及び検証特別委員会に付託し、会期を二十五日まで十日間延長し、審査を行いました。が、同特別委員会の「いずれもなお調査・検討を要する」とした申出書の提出を受け、追加議案等については継続審査することとされました。

中立公正、民主的で円滑な議会運営に尽力

このたび、十一月定例会におきまして、議員各位の御推挙により、第三百十代議長に就任いたしました。このことは、私にとりまして身に余る光栄であり、身の引き締まる思いであります。

現在の長期化するコロナ禍において、県民生活に与える影響は深刻さを増し、地方自治体を取り巻く状況は、複雑多岐にわたる喫緊の課題が山積し、適切な施策を迅速かつ確実に実行していく必要性が強く求めら

桜本広樹議長 略歴



南アルプス市議会議員、平成二十三年四月
県議会議員初当選、以来三期連続当選。
県監査委員、決算特別委員長、県議会農
政産業観光委員長、同教育厚生委員長を
歴任。
南アルプス市小笠原一三三三 五十九歳

第三百十代 山梨県議会議長 桜本広樹

れております。

このような中、二元代表制の一翼を担う県議会は、これまで様々な議会改革を重ね、県民の皆様が県行政に十分反映されるよう、議論の活発化・透明化を図り、執行機関と県政を推進する両輪となり、山梨県を発展させる責務・役割を果たして参りました。

私も、本県議会の歴史と伝統を守りつつ、諸課題の解決に邁進するとともに、中立公正の立場を堅持し、民主的で円滑な議会運営を行って参ります。

県議会議員一丸となり、県民の生命と財産を守り、豊かで活力ある山梨再生に向け、全身全霊を傾注し、尽力して参りますので、県議会の取り組みに対し、県民の皆様方には、なお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

県議会トピックス 永年勤続表彰 地方自治の発展に功績



全国都道府県議会議長会から、県議会議員として25年以上在職し、地方自治の発展に功績があったとして、皆川巖議員(自民党誠心会、甲府市)が永年勤続表彰されました。令和2年11月定例会の開会日に、議場で表彰状の伝達が行われ、あわせて、永年議員の職にあって県政推進に功績のあった皆川巖議員に対して、議長から山梨県議会議長表彰が行われました。



11月定例県議会では、12月3日、4日、7日、8日の4日間にわたり、代表、一般各質問が行われました。各議員の質問項目は次のとおりです。

代表質問

自民党誠心会 河西 敏郎



- 総合計画の見直し
- 県有林の貸付料算定に関する方針転換
- 東京オリンピック・パラリンピック大会の開催に向けた取り組み
- 行政デジタル化への対応
- リニア中央新幹線事業の進捗状況と環境対策・防災対策
- 大規模災害を見据えた防災力の強化
- 交通強靱化の取り組み
- 健康長寿やまなしプランの策定
- 子育て支援施策の更なる推進
- 子どもの虐待防止対策
- 中小企業者の支援
- 中山間地域の活性化
- 次世代エネルギーシステム研究開発ヒレッジいじめ対策
- 高齢運転者の交通事故防止対策

自民党誠心会 白壁 賢一



- グリーン・ゾーン認証制度
- 来年度当初予算の編成
- ウイズコロナ・ポストコロナにおけるインバウンド戦略
- 外国人観光客の安全対策
- 自殺防止対策の推進
- 富士山のユネスコエコパーク、ジオパークの登録・認定
- 二拠点居住の推進に向けた先進的な取り組み
- 雇用対策
- 儲かる花き農業の推進
- 県土の強靱化対策
- 次期やまなし障害児・障害者プランの策定
- 教員の資質向上
- 山中湖村にかかる訴訟問題

リベラルやまなし 飯島 修



- 知事の政治姿勢
- 障害者のスポーツ参加機会の充実
- 県立大学における県内就職率向上の取り組み
- 移住者の定着に向けた取り組み
- がん対策の推進
- 障害者の文化芸術活動の推進
- 森林環境教育の推進
- 次世代の山梨を支える産業人材の確保・育成
- 伝統的観光地の再活性化
- 県産農産物の輸出拡大
- 教員の働き方改革
- 電話詐欺被害防止対策
- 県有林貸付料にかかる住民訴訟

一般質問

自民党誠心会 桜本 広樹



- 将来の交通需要を見据えた鏡中条橋の整備
- 山梨県立大学における理事長選考の経緯
- 自主財源の確保
- 市町村と連携したむきこり支援
- 福祉人材センターの事業の見直し
- 南アルプスセンターチェンジ周辺への物流施設の誘致
- シヤインマスカットの血を引く赤糸ぶどうの新品種の産地化と新たな黒糸ぶどうの開発
- 改組支援事業を通じた果樹産地の強化
- 南アルプス市の中野地区、八田地区におけるほ場整備
- 南アルプス市の完熟農園跡地の現状と今後の県の対応
- シカ肉のベトナムや動物園での更なる活用
- 小笠原橋の架け替えとその周辺整備の事業化
- 八田地区へのスマートインナーチェンジの整備
- 横川の伏せ越し改修に向けたスケジュール
- 消防団員確保対策に係る県工事入札参加資格審査の加算導入

リベラルやまなし 古屋 雅夫



- インターネットを利用した納税環境の整備
- 太陽光発電施設の規制に向けた条例の制定
- 醸造用ぶどうの生産振興
- 木造住宅の耐震化への取り組み
- 新型コロナウイルス感染症の影響下における高校生の就職支援
- 学校給食費の公費化等
- サイバー犯罪等に対する取り組み

自民党誠心会 遠藤 浩



- J・R身延線の利用促進
- アニメを活用した峡南地域の観光振興
- 印章産業の振興
- 聴覚障害者への意思疎通支援
- 災害時における非常用電源としての電気自動車等の活用
- 流域治水対策
- スポーツによる地域活性化
- 青洲高校における教育環境等の充実

チームやまなし 望月 利樹



- リニア駅から峡西南方面へのシャトルバスの延伸
- 人口減少対策の進捗状況と移住・定住施策の取り組み
- へき地における遠隔医療と地域医療体制の充実
- 地域における子育て支援
- 人と動物の共生に向けた取り組み
- 水素・燃料電池関連施策の推進
- 林業に関する新学科の設置による担い手の確保・育成

自民党誠心会 渡辺 淳也



- 富士北麓公園陸上競技場の第二種公認の更新
- 大規模災害時における医療救護体制の強化
- ナラ結核被害対策
- ビジネス・カジュアル導入と織物業の振興
- ウイズコロナ時代における富士登山の在り方
- 武田信玄公生誕五百年に向けた県立文化施設の取り組み
- 「ハイネジのくに」の更なる展開と農産物の販売促進
- 非認知能力に着目した学習指導の推進とCBT(※)による学力調査の実施
- (※)コンピュータを用いるテスト形式

自民党誠心会 市川 正末



- 二拠点居住、移住・定住の推進
- 訪問介護事業所への支援
- 鳥獣害対策の強化
- 多摩川堆積土砂の処理
- 県道上野原丹波山線の整備
- 県立ゆずりはら青少年自然の里の廃止後の利活用

自民党誠心会 大久保 俊雄



- 新型コロナウイルス感染症の影響が大きい観光業などへの継続した支援
- 新型コロナウイルス感染症の影響下における学校行事の実施
- 医師の地域偏在の是正等に向けた取り組み
- 子育て支援体制の充実
- 鳥獣被害対策とジビエの有効活用
- 民生委員の活動への支援
- 新たな御坂トンネルの整備

自民党誠心会 志村 直毅



- 県有林・県有林の貸付
- 太陽光発電施設の設置規制の強化
- 信玄公祭りの代替イベント及び信玄公生誕五百年による観光振興
- 果樹農業の振興
- 峡東南部地域の道路整備
- 笛吹市内の河川改修
- 県営住宅の長寿命化計画策定方針
- デジタル化における高校生のITスキルの向上

自民党誠心会 白井 友基



- 医療機関におけるオンライン診療の推進
- 新山梨環状道路北部区間の整備促進
- 週刊の復讐
- 女性の活躍推進
- 介護施設の質の向上への取り組み
- 里親養育の充実
- 自動車運転代行業者への支援
- 妨害運転(あおり運転)に対する県警察の取り組み

自民党誠心会 向山 憲稔



- リニア中央新幹線
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取り組みの促進
- 県立やまなし地域づくり交流センター(仮称)を拠点とした地域活性化策
- 低出生率・少子化の専用母子手帳(リトルベビーハンドブック)の導入
- 国史跡甲府城跡の活用
- 県有地の賃料をめぐり方針転換

自民党誠心会 桐原 正仁



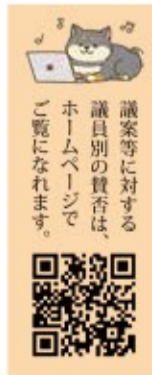
- 新型コロナウイルス感染症の新たな診療・検査体制
- 新型コロナウイルス感染症を踏まえた県立高校の入学者選抜
- スポーツ大会の開催支援の取り組み
- 国のGoToトラベルキャンペーン後を見据えた取り組み
- 新規就農者の定着に向けた支援
- 消費者保護対策の推進
- 子どもの居場所づくり
- 青少年を犯罪から守る取り組み

可決・同意された主な議案

- 賀詞(立皇嗣の礼)
- 山梨県立やまなし地域づくり交流センター設置及び管理条例制定の件
- 山梨県知事、副知事、公営企業の管理者、教育長及び常勤監査委員の通勤手当及び期末手当支給条例及び山梨県特別職の秘書の職の指定等に関する条例改正の件
- 山梨県職員給与条例及び山梨県一般職の任期付職員及び任期付職員員の採用等に関する条例改正の件

- 山梨県学校職員給与条例及び山梨県一般職の任期付職員及び任期付職員員の採用等に関する条例改正の件
- 山梨県警察職員給与条例及び山梨県一般職の任期付職員及び任期付職員員の採用等に関する条例改正の件
- 山梨県社会福祉士及び介護福祉士修学資金貸与条例改正の件
- 山梨県立障害者支援施設設置及び管理条例改正の件
- 山梨県家畜改良増殖法施行条例改正の件
- 山梨県道路法施行条例改正の件

- 山梨県流水占用料等に関する条例改正の件
- 令和二年度山梨県一般会計補正予算
- 令和二年度山梨県県民生活費特別会計補正予算
- 令和二年度山梨県県営電気事業会計補正予算
- 令和二年度山梨県県営管理特別会計補正予算
- 令和二年度山梨県県営管理特別会計補正予算
- 県有地の貸付に関する調査及び検証特別委員会設置の件
- 山梨県監査委員の選任について同意を求めらるるの件



委員会レポート

総務、教育厚生、農政産業観光及び土木森林環境の四常任委員会は、十二月九日、十日に令和二年度一般会計補正予算案等の付託議案及び請願に係る審査を行いました。また、十二月十五日の本会議では、各常任委員長が審査の内容及び審査結果を報告しました。

総務委員会

委員長 猪股 尚彦



山梨県立やまなし地域づくり交流センター設置及び管理条例制定

問 地域づくり交流センターは、県民の新たな交流・活動拠点として整備し、地域課題の解決や地域活性化につなげていくとのことだが、具体的にどのような取り組みを進めていくのか。また、交流センターの整備によって期待される効果は何か。

答 地域づくり交流センターにおいては、交流や連携の場を提供するため、利用者同士の交流を深めるためのイベントやセミナーなどを開催していく。また、利用者の社会貢献活動や地

域課題の解決に関する様々な相談には、各種専門機関との連携により対応していく。

さらに、社会貢献活動等が持続可能なものとなるよう新たな取り組みとして、ビジネス的な手法を取り入れる起業等に対して支援を行っていく。

なお、地域づくり交流センターにおいては、多くの県民や団体が集い、そしてつながることにより、地域課題の解決や、地域の活性化に向けた新しい活動が生まれることを期待している。

【その他の主な質問事項】
・やまなし地域づくり交流センター指定管理者選定委員会開催費
・ふるさと納税促進対策事業費

農政産業観光委員会

委員長 渡辺 淳也



やまなし創業チャレンジ応援事業費補助金

問 起業・創業支援による企業誘致が全国的な競争となる中、非常に先進的な事業と思われるが、補助対象者を市町村等が行う特定創業支援等事業の証明を受けた者としたのはなぜか。また、この補助金創設でどのような効果を見込んでいるのか。

答 特定創業支援等事業として実施されるセミナーは、複数回実施され、これを受講し証明書を受けた方は、創業を本県ですることが確実であること、また、創業に相当程度意欲のある方であると考えられるため、助成の対象とした。

補助対象を市町村等が行う特定創業支援等事業を受けた方とすることで、県と市町村が一体となって創業支援を行っていくことができるため、本県での創業が促進できるという効果もある。県では現在、二拠点居住に取り組んでいるがこの補助事業の創設で、県外の方に本県で創業するきっかけの一つとしてもらいたいと考えている。

【その他の主な質問事項】
・モモ共同選果場感染症予防対策支援事業費補助金
・信玄公生誕五百年PRイベント支援事業費補助金
・次世代エネルギーシステム研究開発事業費

道路社会実験事業費

問 県内に多くの観光地がある中で、身延山門内地区で社会実験を行う理由は何か。

また、観光客にも受け入れられるよう、外部の意見を取り入れて実施する必要があると考えるが、どのように取り組むのか。

答 身延山門内地区は、峡南地域の代表的な観光地であるが、商店街の面している県道が非常に狭いことから、歩行者と自動車の混雑と、商店街の活性化が課題となっている。効果的な課題解決の手法を探るため、全額国費負担の社会実験に応募し採

択されたものである。令和三年の中部横断自動車道静岡・山梨間の全線開通を見据え、観光客を同地区に取り込むため、地元の方々との意見交換しながら社会実験を進めていく。また、観光客へのアンケート調査などにより外部からの評価も取り入れ、同地区の課題解決に資する事業としていきたい。

【その他の主な質問事項】
・森林空間活用施設整備モデル事業費補助金
・新しい生活様式推進設備改修等支援事業費
・契約締結の件(青洲高校屋内運動場改築工事)

教育厚生委員会

委員長 山田 七穂



私立幼稚園トイレ手洗い場自動水栓整備事業費補助金

問 私立幼稚園が行うトイレ手洗い場の自動水栓の整備に対し助成することだが、対象施設数など具体的な内容はどのようなになっているのか。また、今後の幼稚園や保育所等の感染防止対策をどのように支援していくのか。

答 県内には私立幼稚園と幼稚園型認定こども園が四十四施設あり、そのうち要望があった三十一施設、箇所数では三百九十六箇所を整備の対象としており、自動水栓を非接触式のセンサー式のものに改修するために必要となる経費の三分の二を助成する。

【その他の主な質問事項】
・青木ヶ原樹海イメージアップ強化事業費
・新型コロナウイルス感染症患者受入支援事業費補助金
・科学館感染予防対策強化事業費
・山梨県立障害者支援施設設置及び管理条例の一部を改正する条例
・動産購入の件

土木森林環境委員会

委員長 乙黒 泰樹



教育厚生委員会



市川高校、峡南高校、増穂商業高校の3校が再編され、令和2年4月に開校した青洲高等学校(市川三郷町)において、施設の概要説明を受けた後、施設内を視察(写真)しました。また「地域における子育て支援について」をテーマに、やまなし子育て応援ネットワークはびはび会員の皆様と意見交換をしました。

土木森林環境委員会



令和2年3月に完成した中田屋内運動場(葦崎市)において、木造公共施設整備事業費補助金について概要説明を受けた後、施設内を視察(写真)しました。また「プラスチックごみ削減に向けた取り組みについて」をテーマに、やまなしプラスチックスマート連絡協議会を構成する各団体の皆様と意見交換をしました。

総務委員会



山梨県消防防災航空隊(甲斐市)において、概要及び本県における山岳救助の実績等の説明を受けた後、防災ヘリを初め救助用機材等の視察をしました。また「やまなし暮らしの魅力について」をテーマに、二拠点居住をしている甲斐敷島梅の里クラインガルテン利用者の皆様(写真)と意見交換をしました。

農政産業観光委員会



富士吉田市にある山梨県産業技術センター富士技術支援センターにおいて、富士技術支援センター費について概要説明を受けた後、施設内を視察(写真)しました。また「山梨の農業の課題と振興策について」をテーマに、峡東地域を中心に就農している女性農業者の皆様と意見交換をしました。

常任委員会 県内調査

議会閉会中に、各常任委員会では、それぞれ所管する事項の審議の参考とするために、県内外に出向き調査活動を行っています。今回は、各常任委員会の県内調査の主な状況についてご紹介いたします。

県有地の貸付に関する調査及び検証特別委員会

県有地の貸付について調査及び検証を行うため、県有地の貸付に関する調査及び検証特別委員会(皆川巖委員長)が十一月三十日の本会議で設置されました。同委員会には、今定例会に提出された二件の和解の件が付託され、県有地貸付や裁判の経緯、賃料の算出方法の根拠、不動産鑑定書等について、執行部から説明を受けるとともに、参考人からも意見聴取を行いました。また、十二月二十三日には住民訴訟の対象となっている南都留郡山中湖村平野地内外の県有地の現地調査を行いました。



閉会日の二十五日には、本会議で、付託案件の委員長中間報告を行い、閉会後も継続して審査することとされました。



委員長	皆川 巖	副委員長	土橋 亨
委員	浅川 力三 河西 敏郎 白壁 賢一 猪股 尚彦	渡辺 淳也 向山 憲修 飯島 智子 小越	

スポーツ振興条例案作成委員会 先進事例調査

十一月十二日、スポーツ振興条例案作成委員会(遠藤浩委員長)は、今後の条例案作成の参考とするため、神奈川県議会と横浜国際プールを訪問しました。神奈川県議会では、神奈川県スポーツ推進条例について説明を受け、意見交換を行いました。横浜国際プールでは、施設の概要や新型コロナウイルス感染症対策について説明を受けた後、施設を視察しました。



横浜国際プールを調査する委員

決算特別委員会

九月定例会で設置された決算特別委員会(浅川力三委員長)は、議会閉会中、令和元年度山梨県一般会計と各特別会計の歳入歳出決算の内容及び令和元年度公営企業会計(県企業局の電気事業、温泉事業、地域振興事業)の決算内容の審査を行い、その結果を十一月定例会開会日の本会議で、委員長が報告し、認定されました。

駐日ベトナム大使表敬訪問

十一月三十日、駐日ベトナム社会主義共和国のヴー・ホン・ナム特命全権大使が県議会を表敬訪問されました。正副議長や山梨県日越交流促進議員懇話会(桜本広樹会長)の議員と人材や観光などの分野において意見交換し、交流を深めました。また、記念品として、県産のワインやあんぱんを贈呈しました。



議場コンサートを開催

十一月三十日の本会議開会に先立ち、山梨交響楽団による「山梨県議会 議場コンサート」を開催しました。二〇二〇年は、ベートーヴェンの生誕二百五十年に当たることから、ベートーヴェン作曲の弦楽四重奏曲が演奏されました。議員や県民の方々が、山梨交響楽団の奏でる名曲の調べを満喫しました。



県庁等見学のご案内

県では、小中学校の校外学習、遠足、生涯学習などに役立てていただくため、県有施設等の見学申込みを受け付けています。団体見学者の方は県民情報センター(TEL:055-223-1408)へお問い合わせください。なお、個人で議場見学を検討されている場合には議事調査課(TEL:055-223-1813)へお問い合わせください。

ホームページ、会議録をご覧ください

県議会に関する各種情報を、ホームページからご覧いただけます。また、本会議の会議録については、県議会ホームページの会議録検索システムのほか、県立図書館、お住まいの市町村役場等でもご覧いただけます。



2月定例会の予定

次回定例会は次のとおり開催を予定し、常任委員会については分散開催を実施する予定です。なお、本会議については、CATV中継等をご覧ください。

2月16日(火)	本会議(開会)
24日(水)	本会議(質疑・質問)
25日(木)	本会議(質疑・質問)
26日(金)	本会議(質疑・質問)
3月1日(月)	本会議(質疑・質問)
2日(火)	常任委員会(令和2年度関係)
3日(水)	常任委員会(令和2年度関係)
4日(木)	本会議(令和2年度関係)
5日(金)	常任委員会(令和3年度関係)
8日(月)	常任委員会(令和3年度関係)
9日(火)	常任委員会(令和3年度関係)
10日(水)	常任委員会(令和3年度関係)
22日(月)	本会議(閉会)

※現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

議会傍聴における新型コロナウイルス感染防止対策

県議会では、3つの密を避ける対策を実施しております。定例会は、CATV中継及びインターネット中継でもご覧いただけますので、ご活用ください。なお、議場で傍聴される場合は、マスクの着用、手指の消毒、検温にご協力いただき、体調がすぐれない場合については、傍聴をご遠慮ください。

